5　人権教育の全体計画

・日本国憲法
・教育基本法
・世界人権宣言
・人権教育及び人権啓発の推進に関する法律
・その他の関係法規

学校の教育目標

○　障がいによる生活や学習上のさまざまな困難を改善・克服し、自立や社会参加を目指して、たくましく生きる児童生徒の育成を図る。

○　友達を意識し思いやることのできる、心豊かで笑顔あふれる児童生徒の育成を図る。

・宮崎県人権教育・啓発推進方針
・宮崎県人権教育基本方針
・市町村人権教育基本方針

目指す学校像

・楽しく毎日通いたい学校
・安全できれいな学校
・開かれた学校
・信頼される学校

目指す児童生徒像

・明るく元気な児童生徒
・進んで挨拶ができる児童生徒
・手伝いができる児童生徒
・約束や規則を守る児童生徒
・自分を表現できる児童生徒
・夢や希望を持つ児童生徒

目指す教師像

・児童生徒の人権を尊重し、一人一人を大切に育てる信頼される教師
・特別支援教育に携わる使命感と誇りをもち指導力のある教師
・保護者や地域の願いに応える教師
・健康で明るく思いやりのある教師

みなみのかぜ支援学校人権教育の目標

○　障がいの状態や発達段階に応じ、身体や生命を大切にし、自他のよさを認めるとともに、互いに協力し合って、差別のない共に生きる社会をつくろうとする実践力を身に付ける。

自他の人権を守ろうとする態度・行動

人　権　感　覚

・人権問題を直感的にとらえる感性
・人権への配慮が態度や行動に現れるような感覚

人権尊重に関する正しい知識	人権尊重に関する望ましい価値観	よりよい人間関係をつくるための技能
【小学部】 ・自分も周りの人もかけがえのない大切な存在であること、自他の生命はかけがえのないものであることを知る。	【小学部】 ・自他の身体や生命を大切にしようとする。	【小学部】 ・自分の能力に応じて補助具や自助具を適切に活用しながら、思いや考えを相手に伝えることができる。
【中学部】 ・様々な人々がいて、それぞれの思いや考え方が違うことに気付くとともに、自分の思いや考えを相手に分かるように伝えることの大切さに気付く。	【中学部】 ・自他のよさを認め、互いに協力し合って差別のない共に生きる社会をつくっていこうとする。	【中学部】 ・相手のよさに気付くとともに、その人の立場に立って考えることができる。
【高等部】 ・自分の障がいの特性を知り、身近な集団における自分の役割と互いに協力することの大切さを理解するとともに、障がいに対する差別や偏見の不合理性とそれを解決することの重要性を知る。	【高等部】 ・差別的な言動に気付き正そうとするとともに、様々な人々や社会とかかわりをもちながら共に生きていこうとする。	【高等部】 ・自分の思いや考えを相手に伝えることができるとともに、正しいと思うことを勇気をもって行うことができる。

関連　関連　関連

地域の学校との連携

家庭・地域社会との連携

人権が尊重されている学校・学級

年　間　指　導　計　画

【各教科】	【道　徳】	【特別活動】	【総合的な学習の時間】	【自立活動】
各教科の特性を生かし一人一人を大切にする学習指導を通して、日常生活に必要な知識・技能及び態度を養う。	豊かな心を持ち、たくましくいきようとする意欲を高め、明るい生活態度を養うとともに、健全な人生観の育成を図る。	集団生活を通して、それに適応し、障がいを克服する生活態度を培うとともに、経験を広げ、社会性を養い、好ましい人間関係を育てる。	自ら学び、考え、判断し、問題を解決する力や、主体的に問題の解決や、探求活動に取り組む力を育てる。	障がいによる学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識・技能及び態度を養い、心身の調和的発達の基礎を養う。

児童生徒の実態・地域の実態